

シラバス（後期）

宮崎医療福祉専門学校

授業科目	地域理学療法学			時間数	30
学 科	理学療法士養成学科	学 年	1	単 位 数	1
担当講師	速見 弥央	取得資格	認定理学療法士、理学療法学修士		
		実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有	・ 無	経験年数
授業内容	理学療法士が関わる社会資源（専門職、機関・組織、関連法規）について理解を深める。また、高齢者に焦点をあて、健康状態の把握やリスク管理の方法、介護予防の実際について学ぶ。				
到達目標	1. 関連法規、とくに介護保険におけるサービスについて理解する 2. 介護予防・健康増進について、実践を通して理学療法士の関りを理解する。				

授業計画

No	授 業 内 容	
1	地域リハビリテーションの概念	2 時間
2	制度と関連法規（介護保険制度、障害者総合支援法、地域包括ケアシステム等）	2 時間
3	地域理学療法の現場（訪問、通所、入所、地域支援事業）	2 時間
4	高齢者の加齢に伴う変化：運動器症候群、フレイル、サルコペニア、認知症、抑うつ、転倒、摂食・嚥下、骨盤底機能等）	4 時間
5	健康状態の評価とリスク管理（問診、視診、触診、バイタルサイン、起立性低血圧、脱水、貧血、深部静血栓症、褥瘡等）	4 時間
6	介護予防と健康増進（転倒リスク、身体機能評価と運動療法プログラム）	6 時間
7	転倒予防を目的とした住環境評価と住環境整備	2 時間
8	歩行補助具と車椅子の使用法	4 時間
9	介護予防の実際（校外講義）	4 時間
10		
11		
12		
13		
14		
15		
テキスト 参考書等	浅川育世：ビジュアルレクチャー地域理学療法学、医歯薬出版株式会社 ※牧迫飛雄馬 他：地域理学療法学、医歯薬出版株式会社	
成績評価及び 単位認定の方法 履修上の留意点	筆記試験、校外講義への参加	